

令和5年度 県立米沢養護学校西置賜校 「教員による学校評価」の集計結果

【回答：17人】

前年度比較…上昇：青色、下降：赤色

	番号	評価項目	「良い」「ほぼ良い」の割合		今後に向けて
			R4	R5	
学校経営の重点に関して	①	生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重した教育を推進していると思いますか。	100%	94.1%	常に謙虚な姿勢、適切な言動で生徒に接するとともに、生徒が自ら考え行動できる学校生活を目指す。
	②	個別の指導計画に基づく一人一人に応じた指導・支援が行われていると思いますか。	100%	100%	個別の指導計画を基に具体的な支援について複数の目で検討し、妥当性の向上に努める。
	③	生徒に必要な資質・能力を育成するため、専門性を生かし情報等を共有するなど、協働して取り組んでいると思いますか。	100%	100%	互いに学び合う姿勢を大切に、今後も「チーム西置賜校」として協働を推進していく。
	④	小・中学校(学部)での学習成果に積み上げを図る学びの連続性を意識した教育課程の編成、並びに「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を推進していると思いますか。	70.0%	94.1%	一人一人の学習状況を踏まえた適切な目標設定と、「学習の記録」を活用した日々の授業改善に努めていく。
	⑤	保護者や地域、関係機関との連携を密にし、効果的な教育活動と信頼される学校づくりを推進していると思いますか。(「社会に開かれた教育課程」の追求、地域資源の活用、交流及び共同学習の充実)	100%	100%	今後も地域との連携・つながりを意識した教育活動を推進する。また、これまでの実績を基によりよい交流及び共同学習の在り方を検討していく。
	⑥	作業学習を中心とした中高一貫教育の中で、自立と社会参加に向けたキャリア教育と進路指導を推進していると思いますか。	100%	100%	中高併置の良さを生かした教育活動を検討・充実させていくことにより、望ましいキャリア発達を促していく。
	⑦	ICT機器等の活用や情報モラルを含んだ教育、生徒個々に応じた適切な心とからだの教育を推進していると思いますか。	90.0%	88.2%	引き続き、授業でのICT機器の積極的な活用を推進するとともに、教師の活用力の向上を図る。
	⑧	西置賜地区の特別支援教育の中核として、センター的機能が充実していると思いますか。	90.0%	88.2%	高等学校の巡回相談・研修会の実績あり。今後も地域の学校や社会のニーズに応えていく。
授業や評価等について	⑨	分かる授業、できる授業に取り組んできましたか。	100%	100%	授業づくりのPDCAサイクルを機能させ、今後も個に応じた手立ての工夫・改善を図っていく。
	⑩	発達段階や年齢に応じた支援を心掛けてきましたか。	90.0%	94.1%	中高校生・社会人としての対応・言葉遣い等を意識できるよう、教師自らが手本となる言動を心掛けていく。
	⑪	生徒のサインや意思表示を大切にして関わってきましたか。	100%	100%	引き続き、日常の生徒との関わりの中から小さな変化を見逃さず、生徒の気持ちに寄り沿った支援を行っていく。
	⑫	「えがお(個別の指導計画)」は分かりやすい内容を目指しましたか。	100%	94.1%	今年度から様式を一部変更した。手立て及び学習状況(3観点での評価)が確実に伝わるよう努めていく。
	⑬	学校と福祉・医療・労働等の関係機関との連携を十分に図ってきましたか。	100%	100%	外部機関との連携が必要なケースは多い。今後も関係機関と連絡を密にし、積極的に連携を図っていく。
	⑭	全職員が学部経営・学校経営に積極的に参画してきましたか。	100%	94.1%	組織における自己の果たすべき役割と責任を自覚し、常に課題意識を持って教育活動・校務業務に取り組む。
	⑮	専門性の向上を目指して研究・研修等に取り組んできましたか。	80.0%	94.1%	法改正の趣旨も踏まえ、各自の主体的な研修・学びを促進していく。

令和5年度 県立米沢養護学校西置賜校 「保護者による学校評価」の集計結果

【回答：17家庭】

前年度比較・上昇：青色、下降：赤色

	番号	評価項目	「良い」「ほぼ良い」の割合		今後に向けて
			R4	R5	
学校経営の重点に関して	①	子どもを真ん中に置き、人格・主体性を尊重した教育を推進していると思いますか。	100%	100%	常に謙虚な姿勢、丁寧・適切な言動で生徒に接するとともに、生徒が自ら考え行動できる学校生活を目指します。
	②	支援方針(個別の指導計画)をもとに、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。	95.7%	100%	個別の指導計画を基に具体的な支援について常に複数の目で検討し、妥当性の向上に努めます。
	③	将来の自立と社会参加に向けて、お子さんに合った支援がなされていると思いますか。	87.0%	88.2%	中高併置の良さを生かした教育活動を検討・充実させていくことにより、生徒の望ましいキャリア発達を促してまいります。
	④	学級担任を中心として、組織的に学級経営がなされていると思いますか。	95.7%	100%	学校生活の中心は学級・学年であることを再確認し、担任間の意思疎通と共通理解に基づく学級経営に努めます。
	⑤	保護者、地域、関係機関との連携を図り、信頼される学校づくりをしていると思いますか。	91.3%	100%	地域との連携・つながりを意識した教育活動を推進します。また、機会を捉えて学校の取組を関係者に発信していきます。
	⑥	地域資源を活用した教育活動や交流及び共同学習が充実するよう取り組んでいると思いますか。	78.3%	94.1%	今後も地域人材の活用を進めるとともに、これまでの実績を基によりよい交流及び共同学習の在り方を検討してまいります。
	⑦	ICT機器の活用や情報教育、一人一人に応じた心とからだの教育が充実するよう取り組んでいると思いますか。		88.2%	引き続き、授業でのICT機器の積極的な活用を推進するとともに、教師の活用力の向上を図っていきます。
授業や評価等について	⑧	分かる授業、できる授業に取り組んできましたが、いかがでしたか。	100%	94.1%	授業づくりのPDCAサイクルを機能させ、今後も個に応じた手立ての工夫・授業改善を図っていきます。
	⑨	発達段階や年齢に応じた支援を心掛けてきましたが、いかがでしたか。	95.7%	94.1%	中高校生・社会人としての対応・言葉遣い等を意識できるよう、教師自らが手本となる言動を心掛けていきます。
	⑩	生徒のサインや意思表示を大切にして関わってきましたが、いかがでしたか。	95.7%	94.1%	引き続き、日常の生徒との関わりの中から小さな変化を見逃さず、生徒の気持ちに寄り沿った支援を行っていきます。
	⑪	「えがお(個別の指導計画)」は分かりやすい内容でしたか。	100%	100%	今年度から様式を一部変更しました。教師の手立てと生徒の学習状況(3観点での評価)が分かりやすく伝わるよう努めます。
	⑫	生徒は学校に登校するのを楽しみにしていますか。	100%	100%	今後も生徒が毎日を楽しみにし、自身の成長を実感できる学校生活を目指します。
御意見	・先生方のご指導、ご支援には感謝しかありません。今後ともよろしくお願いいたします。				